

経営比較分析表（平成29年度決算）

岩手県西和賀町 町立西和賀さわうち病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	50床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	6	-	ド透訓	救
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	看護配置	
5,839	4,451	第1種該当	13:1	

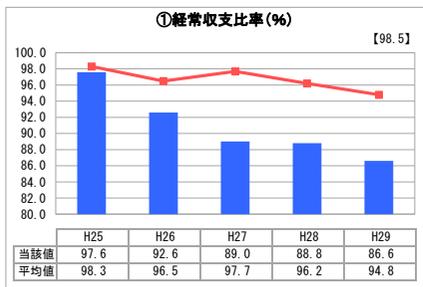
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

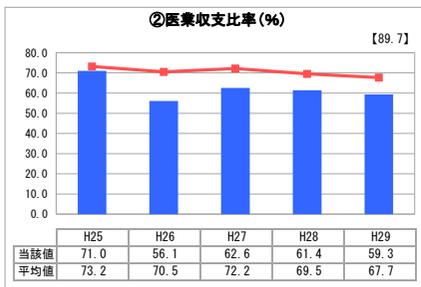
許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
40	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	40
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
40	-	40

グラフ凡例
 ■ 当該病院値（当該値）
 - 類似病院平均値（平均値）
 【】 平成29年度全国平均

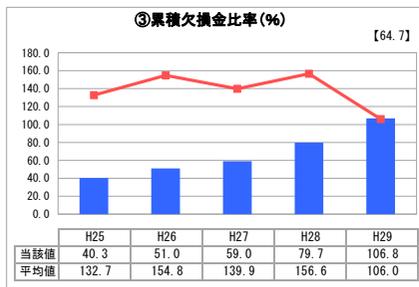
1. 経営の健全性・効率性



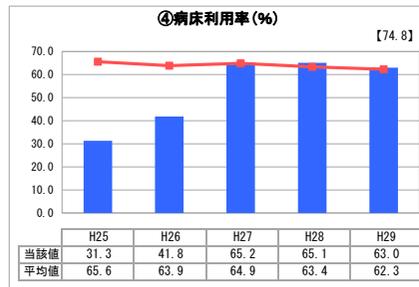
「経常損益」



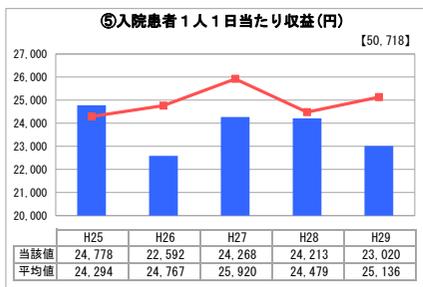
「医業損益」



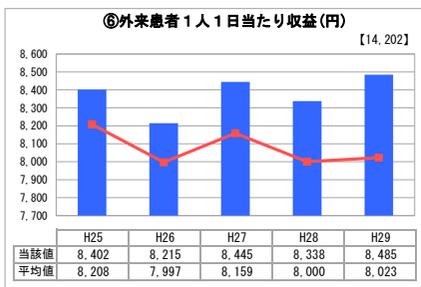
「累積欠損」



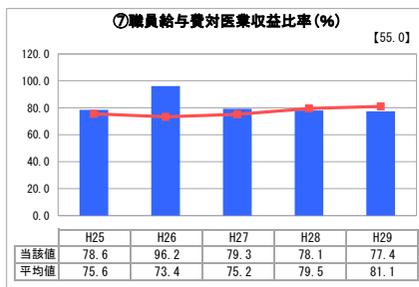
「施設の効率性」



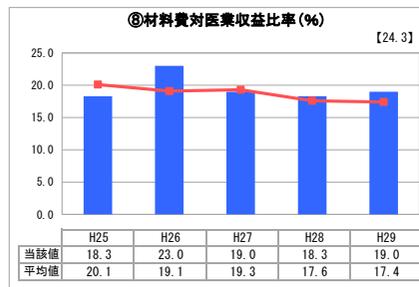
「収益の効率性①」



「収益の効率性②」

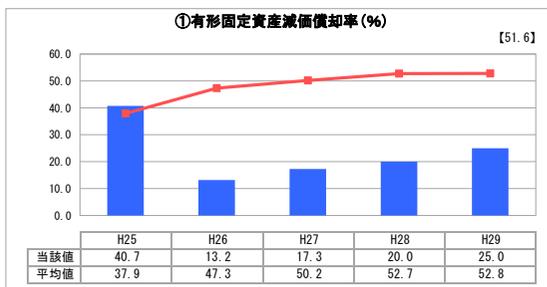


「費用の効率性①」

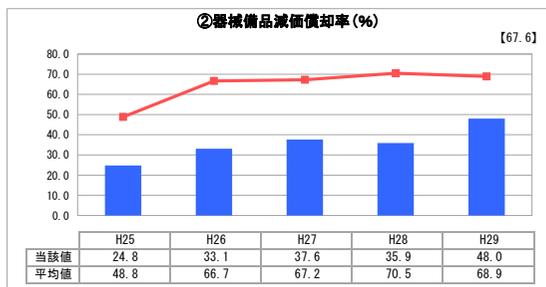


「費用の効率性②」

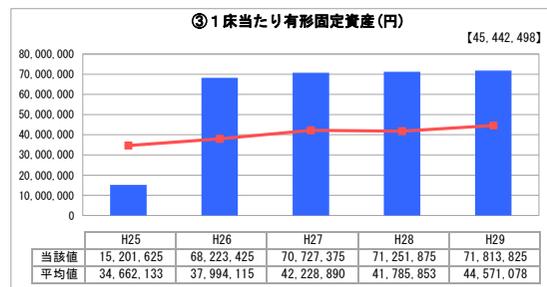
2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「器械備品の減価償却の状況」



「建設投資の状況」

I 地域において担っている役割

本町は同じ圏域の基幹病院まで車で60～90分の時間を要することから、地域で唯一の病院である当院が一般医療をはじめ、人工透析や救急医療などを常設する必要がある。また外部の医師の応援を得て眼科や耳鼻科、泌尿器科等の専門診療を提供するほか、町からの委託を受けて実施している人間ドックなどの保健事業への協力も積極的にしている。

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

類似病院との比較では経常収支比率、医業収支比率ともに下回っているため、新公立病院改革プランに基づき改善を図っていく必要がある。累積欠損金比率が類似病院平均値を下回っているほかは、平均値とほぼ同じレベルとなっている。補てん財源である一般会計補助金が地方交付税の削減などにより一層厳しい状況が見込まれることから、病院事業そのものの経営体質改善に努めていく必要がある。

2. 老朽化の状況について

当院は平成26年度に新築移転となった比較的新しい病院であることから、有形固定資産減価償却率と機械備品減価償却率は類似病院を大きく下回っている。

全体総括

新築移転後まもない病院のため、医業費用における減価償却費が大きく膨らんでおり、これが経営指標を悪化させている要因のひとつであるものと認識している。この状況は当分続くものと見込まれることから、今後も地域住民の安心と健康増進の拠点としてその役割を担っていくため、病床の転換などによる収益の確保と経費の適正化を図りながら、より一層安定経営に努めていく必要がある。

※「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。